

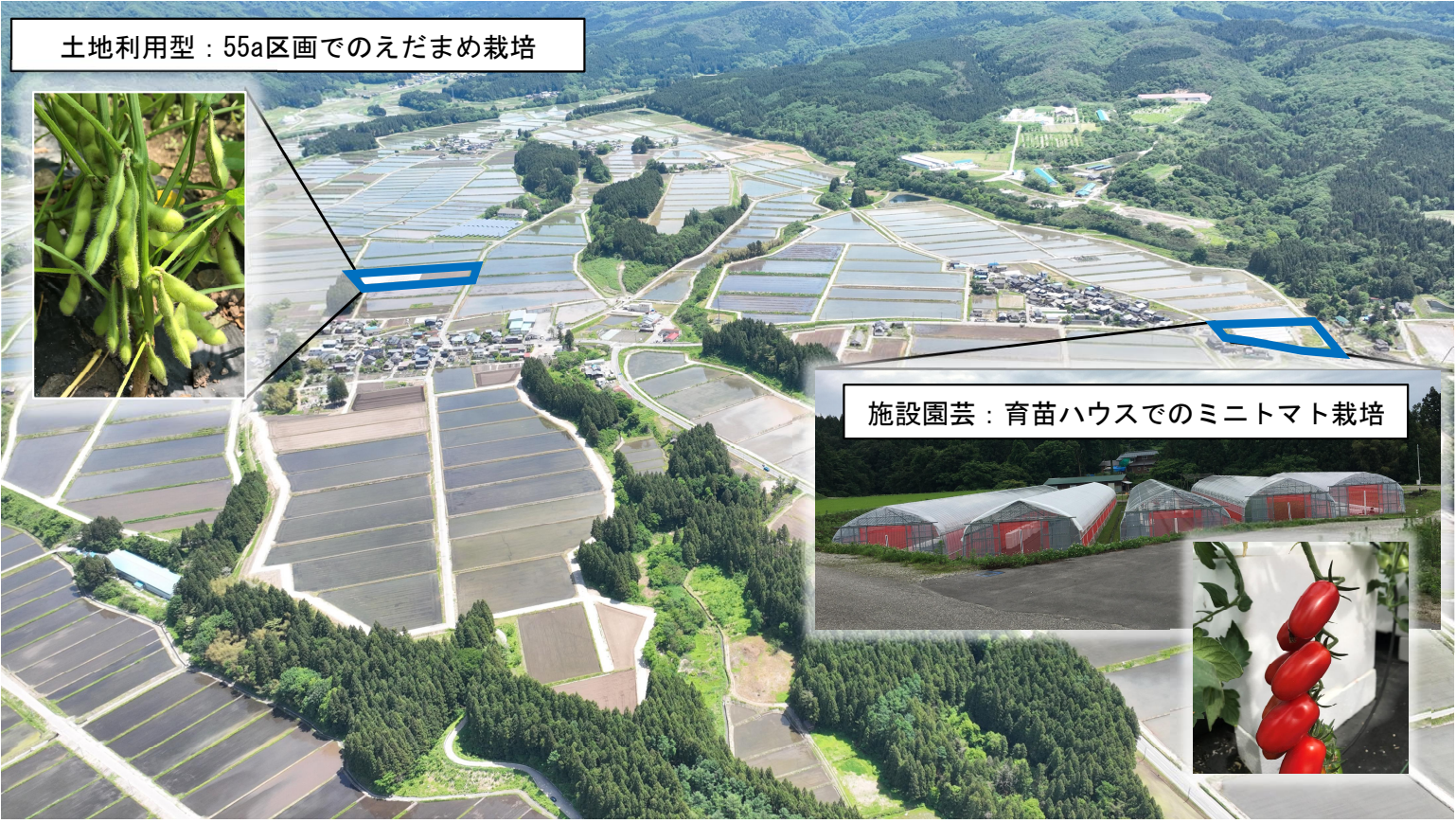


関川村 女川地区

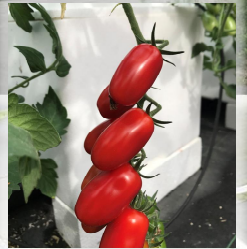
施設園芸 × 土地利用型

地域指定：過疎、特別豪雪、特定農山村など
事業名：経営体育成基盤整備事業（一般型）

土地利用型：55a区画でのえだまめ栽培



施設園芸：育苗ハウスでのミニトマト栽培



園芸安定生産のための取組

①適期収穫・品質確保のための作期分散

土地利用型



えだまめ

- ・暗渠排水と額縁明渠による排水対策
- ・地下かんがいシステムの効果を高めるための補助暗渠
- ・複数品種の作付による作期分散
- ・農福連携による労働力の確保



多様な品種を組み合わせることで作業の集中を防ぐ工夫ができるね！

②既存施設を有効活用した収益性向上の取り組み

施設園芸



ミニトマト

- ・夏季～秋季の水稻育苗ハウスを有効活用
- ・養液栽培を採用し、耕起作業などを省力化
- ・岩船地域の1億円産地化計画と連携
- ・研修会や視察、SNSでの情報交換を通じた栽培技術の向上

普及センターやJA、担い手など、たくさんの人達と繋がることでより良い取り組みになっていくね



事業概要

着工年度	平成26年度
受益面積	251.7ha
整備内容	
区画整理	188.0ha
暗渠排水	63.7ha

営農計画目標

担い手数	20名
集積率	87.4%
園芸計画	
導入品目	えだまめ ミニトマト キャベツ
作付面積	4.3ha
販売額向上率	—